

第4回 羽島市新しい時代の学校構想検討委員会



教育長と児童のスクールミーティング

令和5年8月28日(月)

羽島市教育委員会 教育政策課

1

本日の事務局からの説明内容と報告

1. 市内各学校の現状と特色ある教育
2. 羽島市の差し迫った課題
3. 今後求められる新しい時代の教育
4. 「今後の学校のあり方」アンケート (案)
5. 喫緊の課題に対する中間報告

2

諮問事項

- 1 新しい時代において、志を持ち心豊かに学びあう子どもを育む教育について
- 2 新しい時代において求められる学校教育制度、学校運営、学校配置等について

3

本日審議いただきたいこと

諮問に向け

- 1～3の内容を受け、新しい時代において求められる学校のあり方を問う4のアンケート内容や選択肢等について
- 前回までの審議を受け、5の内容について今後の方向性

4

1. 市内各学校の現状と 特色ある教育

5

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

羽島市の小学校の規模

学級数	規模	学校名
5学級以下	過小規模校	
6～11学級	小規模校	足近小・小熊小 堀津小・中島小
12～18学級	中規模校	福寿小
19～30学級	大規模校	正木小・竹鼻小 中央小
31学級以上	過大規模校	

羽島市の中学校の規模

学級数	規模	学校名
1・2学級	過小規模校	
3～11学級	小規模校	中島中
12～18学級	中規模校	中央中
19～30学級	大規模校	羽島中・竹鼻中

羽島市の義務教育学校の規模

学級数	規模	学校名
9学級（前6・後3）	小規模校※1	桑原学園

※ 特別支援学級、通級指導教室の数は除いています。

※1 小学校課程が6学級、中学校課程が3学級のため、参考で小規模校としています。

6

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

(1) 市内学校 現在の特色ある教育活動

【特色ある教育活動】

- ・ タブレット端末等を用いた学習
- ・ 教師の専門性を活かした授業
- ・ 地域の人材や企業と連携した学習
- ・ 心の教育（道徳教育、人権教育等）
- ・ 自らの設定したテーマを解決していく学習
- ・ 休日部活動の地域移行

7

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

タブレット端末を用いた学び



地域や企業と連携した学び



課題解決学習



休日部活動の地域移行



8

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

(2) 市内全学校共通

◎学校教育になじめない児童生徒の居場所や学びの保障

- ・ 学習ログ（学習の足跡）を利用した個別最適な学びの充実
- ・ フリースクール、校内適応指導教室等の居場所の確保
- ・ 仮想空間を活用した学び等、多様な学び方の充実

◎新たな不登校を生み出さない取組み


- ・ 心のアンケートの実施方法や回数の見直し
- ・ 児童生徒の実態に応じた指導体制や教育活動を見直すことで、過度なストレスや学校への行きづらさを軽減

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

(3) 中規模・大規模の小学校

【特色ある教育活動】

- ・ タブレット学習
- ・ 専門性のある授業
- ・ 地域人材の活用



【新しい時代の教育活動】

◎多様な他者との協働

- ・ オンラインやVR等を活用し、異なる校種や地域、国を超えた交流
- ・ 複数の教員がローテーションしながら学級集団づくりを実施
- ・ ふるさとのよさを世界に発信

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

(4) 中規模・大規模 の中学校

【特色ある教育活動】

- ・タブレット学習
- ・専門性のある授業
- ・地域人材の活用
- ・テーマ解決学習
- ・休日部活動の地域移行

【新しい時代に向けた教育活動】 ◎多様な考えに触れ、自らの生き方を考える教育

- ・プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力の向上
- ・職場体験や地域企業の人材から学ぶキャリア教育の充実
- ・夢や目標に向かって、自らの課題を自ら探究し、解決する教育

11

1. 市内各学校の現状と特色ある教育

(5) 小規模の小・中・ 義務教育学校

【特色ある教育活動】

- ・タブレット学習
- ・テーマ解決学習
- ・異学年交流
- ・休日部活動の地域移行

【新しい時代に向けた教育活動】 ◎小規模校だからできる教育の充実

- ・オンライン等を活用し、校区の他校との協働活動や交流
- ・学年の枠を超えた集団での活動
- ・地域とのつながりの強化、コミュニティ・スクールの充実

12

2. 羽島市の差し迫った課題

2. 羽島市の差し迫った課題

全校児童数の推移（令和5年5月1日） (人)

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	
足近小	185	183	168	164	138	118	110	
小熊小	147	137	127	119	123	115	100	
正木小	700	711	686	634	634	601	561	
竹鼻小	680	643	614	591	574	551	511	
中央小	791	783	757	722	708	663	635	
福寿小	514	523	523	527	533	527	516	
堀津小	162	141	137	138	134	131	118	
中島小	179	180	171	168	160	150	143	
桑原（前期）	104	94	86		68	64	59	
合計	3462	3395	3265	-709人		3072	2920	2753

※羽島市人口統計に基づく数値であり、将来の児童数を確定した数値ではありません。 14

2. 羽島市の差し迫った課題

新1年生の推移（令和5年5月1日）

(人)

	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
足近小	19	29	24	17	17	12	11
小熊小	27	18	17	17	17	19	12
正木小	107	129	91	90	90	86	67
竹鼻小	116	82	85	97	90	81	76
中央小	123	112	122	106	99	101	95
福寿小	80	99	85	88	90	85	69
堀津小	27	17	20	24	21	22	14
中島小	24	33	30	29	16	18	17
桑原（前期）	12	12	9	11	11	6	7
合計	535	531	488	-167人	451	430	368

※羽島市人口統計に基づく数値であり、将来の新1年生の数を確定した数値ではありません。 15

2. 羽島市の差し迫った課題

令和4年時点で築30年～築50年以上の建物

■主に延床面積200㎡以上の学校施設(校舎・体育館・武道場等) 106棟(約8.6万㎡)

■築30年以上 約12%(約1.1万㎡) (全体の約79%)

■築40年以上 約43%(約3.7万㎡) (全体の約67%)

■築50年以上 約24%(約2万㎡)

昭和47年 昭和57年 平成4年

2. 羽島市の差し迫った課題

■ 築50年以上教育施設

学校名	場所	
正木小学校	北舎	
竹鼻小学校	北舎西側・南舎	
中央小学校	北舎・屋内運動場	2031年に築75年
福寿小学校	屋内運動場	
中島小学校	校舎東側普通教室棟	2029年に築70年
羽島中学校	北舎中・東側	
竹鼻中学校	北舎・中舎	2031年に築70年
中島中学校	武道場	
桑原学園	前期課程 屋内運動場	

第2期羽島市学校施設の長寿命化計画より

17

3. 今後求められる 新しい時代の教育

18

3. 今後求められる新しい時代の教育



令和の日本型学校教育の構築を目指して

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ・ 学校における働き方改革の推進
- ・ 多様化する子どもたちへの支援
- ・ 人口減少による学校教育の維持と質の保証
- ・ 加速度的に進展する情報化への対応

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して 中央教育審議会 令和3年1月26日より
19

3. 今後求められる新しい時代の教育

(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

- 教師の指導・支援により個々の興味関心・意欲等に基づいて学ぶ
- 自らの学習状況を把握し、学習を調整する
- 探究的な学習や体験的活動を積極的に取り入れたり、多様な他者と協働したりしながら学ぶ



- ・ 集団の中で一人一人の個性やよさを生かす
- ・ 異なる考え方を組み合わせる



よりよい学びを生み出す

3. 今後求められる新しい時代の教育

(2) 学校における働き方改革の推進

■ 基本的には学校以外が担うべき業務

(例) 登下校に関する対応、放課後や夜間等の見守り、学校徴収金の徴収など

■ 学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要がない業務

(例) 調査・統計等への回答、休み時間の対応、校内清掃、部活動等

■ 教師の業務だが、負担軽減が可能な業務

(例) 給食の対応、授業準備、学習評価や成績処理、学校行事の準備・運営、進路指導、支援が必要な児童生徒・家庭への対応

地域との連携・協働、ICT等による校務の効率化、専門スタッフ等の配置等を進める

「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策より 21

3. 今後求められる新しい時代の教育

(3) 多様化する子どもたちの支援

- 特別支援教育を受ける児童生徒
- 外国人児童生徒
- LGBTQを抱える児童生徒
- ヤングケアラー
- 不登校児童生徒への対応 等

**個に応じた
支援の充実**

個々の状況や家庭の事情等に左右されることなく、全ての子どもたちの可能性を引き出す支援

3. 今後求められる新しい時代の教育

(4) 人口減少による学校教育の維持と質の保証

- 義務教育学校制度の活用等による小中一貫教育の推進
- 小学校高学年における教科担任制の推進等
- 多様なニーズに応じた施設機能の高機能化・多様化

- ・ **基礎学力を保証し、一人一人の才能を伸ばし、社会性を育む**
- ・ **地理的条件にかかわらず、教育の機会均等の確保**

「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策より

23

3. 今後求められる新しい時代の教育

(5) 加速度的に進展する情報化への対応

① ICT機器の活用

- ICTや先端技術の効率的かつ、自由な発想で活用
- ICTを活用した協働的な学びや多様な他者との交流
- 不登校や病気療養等により特別な支援が必要な児童生徒への支援での活用

② 情報活用の指導

- ネット上にあふれる情報を正しく理解、取捨選択し、状況に応じて活用できるメディアリテラシーの指導

24

3. 今後求められる新しい時代の教育

【羽島市の教育理念】

次代の羽島を**創造**する人づくり

～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～

【学校教育の重点】

- 1 子どもたちが安全で安心して学ぶことができる学校の環境づくり
- 2 地域と家庭、学校が一体となって「生きる力」を育む教育の推進

（「第二次羽島市教育大綱」「第二次羽島市教育振興基本計画」 一部抜粋） 25

4. 「今後の学校のあり方」アンケート（案）

- ・子どもたちや我が子に身につけさせたい力
- ・羽島市の学校教育の特色
- ・望ましい学校像を実現していくための教育環境や学校規模等

資料③ アンケート（案）を参照

5. 喫緊の課題に対する中間報告

- ・ 休日文化部活動の地域移行
- ・ 不登校児童生徒への対応

資料② 中間報告を参照

27

第4回 羽島市新しい時代の学校構想検討委員会



教育長と児童のスクールミーティング

ご清聴ありがとうございました。

羽島市教育委員会 教育政策課

28